

秋田工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語会話 (3M)	
科目基礎情報							
科目番号	0006			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	演習			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	一般教科 (人文科学系)			対象学年	3		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	『New Time to Communicate コミュニケーション初級英語講座[改訂新版]』 南雲堂						
担当教員	小菅 智也,ジョズエ ジャック						
到達目標							
1 古い友達と久しぶりに会ったとき、自分の最近の出来事を相手に伝えることができる。 2 相手と出かける誘いをしたり、会議を設定したときに、時間と場所、内容を相手に伝えることができる。 3 相手に提案をしたり、相手と簡単な議論をすることができる。 4 自分や身近なことについて簡単なやり取りや質問・応答ができる。 5 自分の身近なことについて、前もって準備をすれば毎分100語程度の速度で約1分間の説明ができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	古い友達と久しぶりに会ったとき、自分の最近の出来事を英語を使って相手に伝えることができる。			古い友達と久しぶりに会ったとき、自分の最近の出来事を英語を使って相手になんとか伝えることができる。		古い友達と久しぶりに会ったとき、自分の最近の出来事を英語を使って相手に伝えることができない。	
評価項目2	時間と場所、内容を英語で相手に伝えることができる。			時間と場所、内容を英語でなんとか相手に伝えることができる。		時間と場所、内容を英語で相手に伝えることができない。	
評価項目3	英語で相手に提案をしたり、相手と簡単な議論をすることができる。			英語で相手に提案をしたり、相手と簡単な議論をすることが時間がかかってても何とかできる。		英語で相手に提案をしたり、相手と簡単な議論をすることができない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	英語のネイティブスピーカーの発音に慣れ、英語の特に「聞く・話す」能力について、文法の誤りが多少あるが何とかコミュニケーションが可能であるというレベルを達成する。						
授業の進め方・方法	演習形式で行ない、必要に応じて適宜小テストを実施する。なお、到達度試験は授業中に英会話実技試験を行う。						
注意点	合格点は50点である。成績は、授業での英語でのコミュニケーションを取る積極性33%、実技試験結果67%で評価する。 学年総合成績 = (授業で英語を使おうとする積極性+英会話実技試験)						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業のガイダンス Unit 1 Meeting People		授業の進め方と評価の仕方について説明する。 古い友達と久しぶりに会ったとき、自分の最近の出来事を相手に伝えることができる。 ・疑問文の英文を使うことができる。 ・現在形の英文を使うことができる。 ・There is構文の英文を使うことができる。		
		2週	Unit 2 Getting to Know Your Classmates		同上		
		3週	Unit 3 Talking About Classes		同上		
		4週	Unit 4 Talking About Your Daily Life		同上		
		5週	Unit 5 Talking About People -Personality		相手と出かける誘いをしたり、会議を設定したときに、時間と場所、内容を相手に伝えることができる。 ・助動詞の英文を使うことができる。 ・過去形の英文を使うことができる。 ・Wh-疑問文の英文を使うことができる。		
		6週	Unit 6 Talking About People		同上		
		7週	Unit 7 Talking About Last Weekend		同上		
		8週	Unit 8 Talking About the Vacation		同上		
	2ndQ	9週	Unit 9 Talking About Going Out on the Town		相手に提案したり、相手と簡単な議論をすることができる。 ・未来形の英語を使うことができる。 ・To不定詞、動名詞を含んだ英文を使うことができる。 ・自分の意見を英語で伝えることができる。 ・相手に、持っているスキルや過去に経験したことを質問できる。		
		10週	Unit 10 Talking About Foods and Recipes		同上		
		11週	Unit 11 Talking About Travel		同上		
		12週	Unit 12 Talking About Hometowns		同上		
		13週	Unit 13 Talking About Your Opinions		同上		
		14週	Unit 14 Talking About Future Plans		同上		
		15週	英会話実技試験		上記項目について学習した内容の理解度を確認する		
		16週	授業のまとめ		本授業のまとめ、および授業アンケート		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	実技試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	67	0	0	33	0	0	100

基礎的能力	67	0	0	33	0	0	100
專門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0